

第76回優良公民館文部科学大臣表彰について

公民館等の社会教育活動を行う施設のうち、特に事業内容・方法等に工夫をこらし、地域住民の学習活動に大きく貢献しているものに対し、文部科学大臣が優良公民館として表彰するものです。

昭和23年度から毎年実施されており、本年度は以下の2館の受賞が決定しました。

【 被表彰公民館 】

○館林市渡瀬公民館（館林市足次町483番地）

〔キャッチフレーズ〕

地域みんなで、笑顔あふれる渡瀬公民館

〔主な活動〕

「わたらせ交流会」を開催し、区長会を中心に、小学校、保育園、学童クラブ、地域に工場を有する企業の参画を促すなど、公民館が積極的に地域交流・活性化の核となるよう活動している。

また、スマートフォン入門講座やプログラミング体験講座を実施し、デジタル・デバイド解消に取り組んでいる。講座を通し、連絡手段にEメールが加わるなど、運営の円滑化が実現している。

○高崎市滝川公民館（高崎市下滝町776番地1）

〔キャッチフレーズ〕

音楽のある街 音楽のある公民館

〔主な活動〕

コロナ禍でも地域の人が集い繋がるよう、音楽を活用した事業に取り組んでいる。市として注力する音楽活動を身近な公民館で展開することで、地域に特色ある文化学習・体験を提供している。音楽をきっかけとした、オリジナルの人権教育プログラム等も特徴的である。

また、伝統芸能の魅力に触れる機会を創出し、地域と連携しながら文化継承を支えている。

【 表彰式 】

日時：令和6年2月9日（金）10：30～11：00

場所：文部科学省東館 3階 第一講堂（東京都千代田区霞が関3丁目2番2号）

※対面とオンライン配信を組み合わせ実施します。